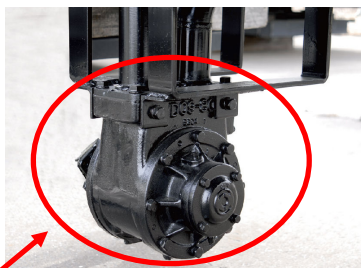


改善箇所説明図



車両外観



ベーンポンプ

【不具合発生箇所】

危険物(灯油・軽油)配送用のタンク車において、極低温時のベーンポンプ内軸シールの性能評価が不十分であったため、極低温状態では軸シールの追従性が悪くなり、シール性能が低下するものがある。そのため、極低温の環境下で、危険物の排出操作を行うと、ベーンポンプにより加圧された危険物が軸シールからベーンポンプのベアリング部に浸入し、ベーンポンプのリリーフフィッティング部から漏れだし、最悪の場合、漏れた危険物が、排気管等の高温部に付着することで発火し、車両火災に至るおそれがある。

【改善の内容】

全車両、ベーンポンプを対策品に交換する。

自主改善ベーンポンプ確認方法



車両外観

ベーンポンプ

製造番号銘板
(左舷後方又は右舷後方)

①製造番号銘板を確認し、対象架装型式を確認する。

自主改善対象の架装型式(計7型式)

LS02-30、LS03-30、LS04-30、LS05-30、
LS06-30、LS07-30、LS08-30

架装型式

製造番号



製造番号銘板

②ベーンポンプの鋳造鋳だしを確認する。

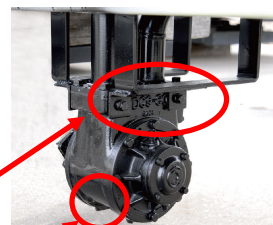
自主改善対象の鋳造鋳だし記号「VD09-80」

③ベーンポンプ製造番号打刻を確認する。

自主改善対象の製造番号の範囲
21M21～32M25

鋳造鋳だし記号

ベーンポンプ製造番号
(ベーンポンプ下面)



ベーンポンプ

製造番号の解説

2 1 M 2 1
① ② ③ ④

- | | |
|---|--|
| ① | 西暦・・・「2」2012年、「3」2013年 |
| ② | 製造月・・・「1」1月、「2」2月、「3」3月、
「O」10月、「N」11月、「D」12月 |
| ③ | 生産工場 三木工場 |
| ④ | 月別製造一連番号 |

【注意事項】

ベーンポンプ製造番号が該当する場合は、お手数ですがタンク車の製造番号銘板の製造番号をご確認いただき、お問い合わせ窓口までご連絡をいただきますようお願い致します。

お問い合わせ窓口 極東開発工業株式会社 (電話番号)

お問い合わせ先		電話番号	対象地域
東部 ロードサービス部	札幌	011-251-5337	北海道
	仙台	022-236-6695	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
	神奈川	0120-331-456(フリーダイヤル) 046-262-6962	千葉、東京、神奈川 茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、山梨、長野、沖縄
西部 ロードサービス部	小牧	0568-71-2245	富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重
	西宮	0120-772-226(フリーダイヤル) 0798-64-3213	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
	広島	082-232-8358	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
	福岡	0948-22-3811	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島